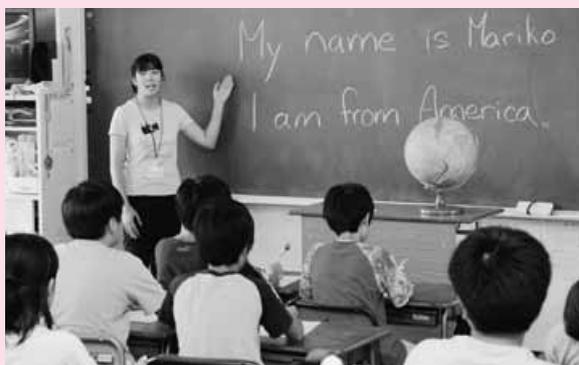


# 蕨 8

## 広報WARABI

2010/平成22年  
わらび・707

- 平成22年8月1日発行 / 発行所・蕨市役所
- <http://www.city.warabi.saitama.jp/>
- 蕨市の面積 5.10km<sup>2</sup>
- 7月1日現在人口：72,016人 前月比 -35人  
男 36,786人 女 35,230人  
世帯数：35,792  
人口密度：14,120人/km<sup>2</sup>



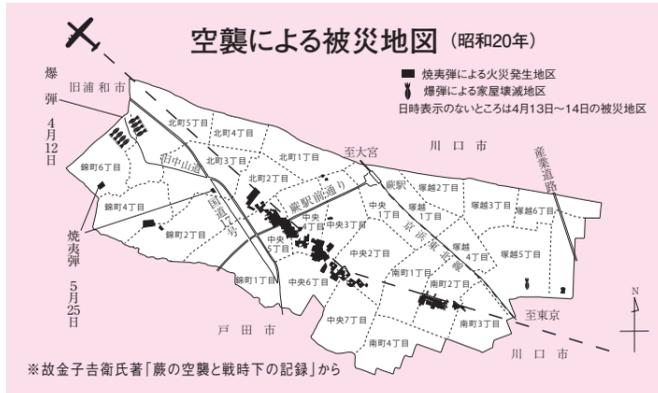
### 海外からひと夏だけの転校生 児童と学ぶ傍ら英語の先生に

「日本の学校生活を体験したい」と、アメリカ・カリフォルニア州サクラメント市から来蕨したマリコアデルさん(22歳)。教育委員会の計らいで6月7日から学期末まで南小学校へ。ときには児童、ときには先生となって過ごした1か月。楽しい思い出がいっぱいできました。

### 目次

- 平和都市宣言25周年記念  
語り継ぐ平和への思い… 2
- レポートそこが知りたい… 8
- 蕨いま むかし…………… 8
- 親と子のニュースの小窓…10
- わが家のアイドル……………11
- 輝いていま ひと ……………12
- ぶらっと・わらび・小さな旅…12

# 蕨のまちに3度の空襲 —焼夷弾の雨降り注ぐ—



3ページでは、昭和20年4月から5月にかけて蕨を襲った3度の空襲の事実を詳細に調査し、本にまとめた、故金子吉衛氏の「蕨の空襲と戦時下の記録」を基に、当時の様子についてご紹介します。



## 語り継ぐ平和への思い ～平和で明るい未来のために～

終戦から65回目の夏を迎えました。市では、恒久平和を願う市民の心を結集して、昭和60年9月9日に平和都市宣言を行いました。今年はその宣言から25周年という大きな節目の年。そこで、2～7ページにかけて、蕨市平和都市宣言25周年記念特集として、戦争の悲惨さ、平和の尊さについて考えたいと思います。

**県下で2番目の被害に**  
蕨は、太平洋戦争末期の昭和20年、3度の空襲に見舞われ、県内では熊谷市に次いで2番目に大きな被害がありました。1回目は、3月10日の東京大空襲から約1か月後の4月12日昼ごろのことです。東京を襲ったB29とP51のうち8機が蕨上空にやって来て、旧中山道を法華田(錦町5・6丁目付近)から浦和の辻にかけて16個の1ト爆弾を投下したと言われています。家は吹き飛ばされ、爆弾の落ちた所は直径20〜30メートル、深さ7、8メートルのすり鉢状の大きな穴が開いたそうです。被害は、犠牲者36人、家屋の全壊は16戸に上りました。2回目は翌13日午後8時過ぎから14日にかけてです。10機ほどの編隊で三和町(南町2・3丁目)から下蕨、土橋、御殿、仲上町を経て、北小学校までの約1キロメートル、幅200〜300メートルの広範囲(上図参照)に無数の焼夷弾が降り、まちは火の海になったのです。この空襲で362戸が焼失、亡くなった人は12人を数えました。

### 1ト爆弾で家族犠牲に

法華田での悲劇を聞いたのは出征先の中国でのこと。4月12日、玄関先と庭に1ト爆弾が投下され、家族5人が亡くなったとの知らせでした。戦地に赴いた私が生き残り、家族が一瞬にして死ぬなんて…。遠い戦地で冥福を祈ることしかできないむなしさでいっぱいでした。



滝澤 清吉さん  
錦町6丁目・84歳

### 焼夷弾投下で自宅全焼

御殿町(中央)でコンニャク製造業を営んでいました。4月13日、焼夷弾がまちを襲い、私の家は全焼しました。親戚に身を寄せるまでの間、業務用の水槽に焦げた布団を敷き、腐材で雨をしのぎながら兄と身を寄せ合い、夜を過ごした日々。あの悔しさは生涯忘れられません。



池田 昭三さん  
南町2丁目・81歳

### 平和への思いを1トに

昭和20年8月15日、15年続いた悲惨な戦争は終結しました。終戦直後の蕨の世帯数は5885、人口は2万5279人。空襲による被災の割合は、世帯数、人口ともに約7%に

及ぶもので、このことから被害の大きさが分かります。終戦後65年が経過した今、あらためて蕨の空襲を思い起こすとき、犠牲となられた人や住む家を失った人などの悲惨な経験を教訓として、私たちは二度と戦争を引き起こすことがないように、25年前の昭和60年9月9日に制定した「平和都市宣言」(右ページ参照)を一人一人の心に刻み、平和への思いをしっかりと持ち続けたいと思います。続いて4〜5ページでは、市民の皆さんの平和を願う思いをご紹介します。

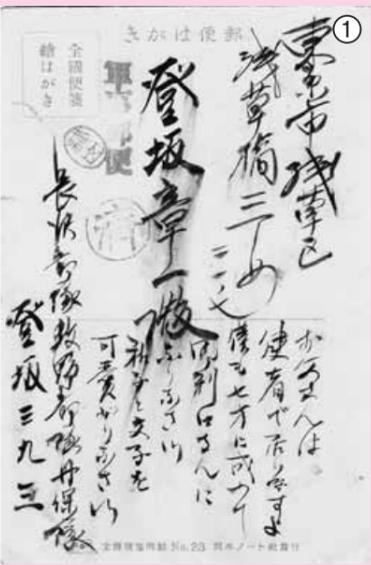
5月25日、3度目の空襲では、郷地区(錦町2丁目付近)に焼夷弾が落下。女性2人が亡くなり、民家3戸が焼失してしまいました。蕨を襲った3回の空襲で、死者50人、家屋の焼失や全壊半壊などは400戸に上る被害を受けたのです。



春日公園に設置された平和祈念碑(錦町5丁目)

**平和都市宣言**  
昭和20年8月、広島、長崎に人類初の原子爆弾が投下され、早くも40年の歳月が流れました。その間、唯一の被爆国である我が国は、恒久平和を崇高な理念として憲法に掲げ、自由と正義を愛し、世界平和に寄与してきました。しかるに今、世界の超大国を中心とした核保有国が競って核軍備拡充を図っていることは、まことに脅威であり、この核軍拡競争に対して、世界のいたるところで、平和希求の叫びがとみに高まりつつあります。このような国際情勢の中で、戦争は人間が起こすものであり、また人間の力によってこれを防ぐことができることをしっかりと心に刻み、平和で豊かな社会を次の世代に引き継いでいくことが、現代に生きる我々の責務であると考えます。私たち蕨市民は、平和憲法の精神を守る立場から、非核三原則が厳守されることを強く希望し、世界のあらゆる国の核兵器の速やかな廃絶を願うものであります。蕨市は、市民の平和を願う心を結集し、ここに「平和都市」であることを宣言いたします。

昭和60年9月9日 蕨市



①戦地から届けられた、子どもへの  
思いを感じる手紙  
②出征当日に玄関前で撮影  
③戦地の悲惨な様子を収めた1枚

日本は戦争に負けてよかったのだと思います。「忠君愛国」を徹底的に教え込まれ、情報統制で、日本が勝つことをだれもが信じて疑わなかった時代。これだけ悲惨な戦争を終結させる手だてはほかになかったのですから。大人から子どもへ、しっかりと物事の善悪を伝えていき、平和な世の中になっていくことを切に願っています。



登坂 章一さん  
中央4丁目・77歳

**戦争のない世の中を**  
父三九三は、昭和12年に始まった支那事変（日中戦争）のため、北支（現在の中国華北地方）へ出征しました。

家族をいつも気に掛けてくれていたのでしょうか。「元気ですか」「仲良くするのですよ」と、戦地から家族を思う手紙が50通以上も届けられました。当時6歳だった私や家族を残し、戦地へ向う父の気持ちも胸が熱くなります。

昭和13年11月、父は、北支の五台山で敵の機関銃で腹部を撃たれ、帰らぬ人になりました。遺品として残された写真のなかには、元氣な父の様子を伝えるもののほかに、1枚の写真が。戦地のすさまじい状況を伝えるものでした。悲惨な様子を後世に伝えようという、父のメッセージだったのかもしれない。

昭和17年、私たち家族は疎開のため、東京の浅草から蕨に移りました。昭和20年4月、戦火が激しくなると、蕨でも空襲が始まるように。母は、私たち子ども3人を女手一つで空襲や食糧難から守り抜いてくれました。

物静かだった母が晩年残してくれた歌に「若くして寡婦となりたる我が人生苦しきことは人に語らず」とあります。幼い子どもを残して戦死した

父。苦しかったことはいつさい語らず、65年の人生を終えた母。戦争というものは、亡くなった人も残された人にもつらくせつない思いをさせます。この世界から二度と戦争が起きないことを心から願います。

**語り継ぐことが大事**  
小学6年生のとき、通っていた西小学校で戦争を体験した人たちにお話を聞きました。

戦争中は食べ物もなく、代用品として粉にしたものなどを食べていたことを知り、今は食べ物がいっぱいあるけど、決してそまつにはしてはいけないなと思いました。また、子どもたちが部活や勉強じゃなく、戦争の訓練をしていたお話を聞き、とても恐ろしくなりました。今の時代に生まれてよかったなというのが本音です。

おばあちゃんからも戦争中のお話を聞きました。爆弾が



大隅江里子さん  
錦町6丁目・12歳

でも逃げても爆弾が落ちてきて、たくさんの方が亡くなつたそうです。生きたくても生きられない人がいる。その人たちの分まで精いっぱい生きなくちゃいけないと思います。

私は、戦争を経験した人たちから、つらい体験を聞かせてもらえました。でも、何十年かすると、もう聞けなくなつてしまいます。だから、大人になったとき、今度は私たちが、子どもたちに伝えていかななくちゃいけないと思います。

世界中から戦争がなくなり、みんなが仲よく幸せに暮らせる世の中になつてほしいです。



蕨第一国民学校（現在の北小学校）で行われた軍事訓練

# 平和への思い伝えたい

ここ4～5分では、市民の皆さんに、戦時中のつらい体験や平和な社会への思いなどを語っていただきましたのでご紹介します。皆さんの体験から、あらためて平和のたいせつさについて考えてみたいと思います。



平和のシンボルとして昭和63年に建立した平和の母子像



市民公園内に建立

## 悲しい戦時下の光景



尾崎 喜代子さん  
南町2丁目・83歳

「御前崎付近に敵機進入」。ラジオから発せられる警戒警報を何度聞いたことでしょうか。まもなくすると、富士山を目標に進出した飛行機が、東へ進路を変え、東京に向かってくるのです。低空で飛ぶ銀色の巨大な機体の横に、B29と書いてあったことをはっきりと覚えています。

昭和19年の終わりに、付近は、度重なる空襲の被害に遭うように。あれは何度目の空襲のときでしょうか。ある夜、突然辺りがまるで真昼のように明るくなりました。敵の飛行機が、照明弾を落とし、爆弾投下の目標を定めていたのです。

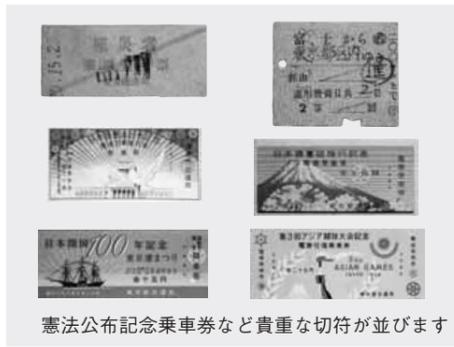
慌てて自宅を飛び出すと、すでに九段坂付近を炎が渦を巻いて燃え広がっていたのです。炎の奥からは、子どもの名前を呼ぶ、母親の悲鳴。

辺りは熱風から身を守ろうと逃げ惑う人の群れでいっぱいでした。なかには、焼けただけた幼い子を背負い、助けようと必死で走る母親の姿が。その子が息をしていないことも気づかずに…。

当時私は、国民義勇隊（空襲被害の復旧などに国民を動員するため作られた組織）の一員として、空襲にあった人の確認作業や、物資を戦地へ送る活動をしていました。

空襲の翌日、慣れ親しんだ周辺のまちに足をのぼすと、にぎやかだったまちが1日にして廃墟と化していました。その片隅で、黙々と作業をする集団が。近づくと、さまざまな悪臭が鼻をつきました。空襲で黒焦げになった遺体の山に火を付けていたのです。

しばらくすると、すすり泣く声とともに、骨となった遺体に人影が。ご遺族のかたが遺骨を拾っていたのです。自分の家族のものかどうかも分からない遺骨でも、せめて持ち帰って供養したい…。なんとむごいことでしょうか。こんなに悲しい光景は、終戦後65年たった今でも脳裏に焼き付いて離れません。



憲法公布記念乗車券など貴重な切符が並びます



戦闘機の廃材で作られた生活用具も展示



米軍立ち会いで行われた衆議院選挙(昭和24年)

昭和20年8月14日、日本はポツダム宣言を受諾、連合国に無条件降伏をして、太平洋戦争は終結しました。しかし、戦争の終結とともに暮らしが急によくなったわけではなく、ほとんどの生活物資は戦争中と同じように、配給制度が続くようになります。特に、食糧事情は戦争中よ

### 歴史民俗資料館 第21回平和祈念展



りも悪く、人々の暮らしがほんとうに苦しかったのは、終戦直後だといわれています。食糧不足は、連合国や国際機関の援助などにより、すぐに解消されていきましたが、空襲によって荒廃した国土の復興や壊滅的な打撃を受けた産業の再建など、戦後の日本は大きな問題を抱えての出発となりました。歴史民俗資料館では、戦争という事実を風化させることなく、1人でも多くのかたに戦争の悲劇や平和のたいせつさを伝えていこうと、毎年、夏の企画展は戦争をテーマに開催しています。今年で21回目となる平和祈念展は、「記念切符でたどる戦後復興」です。

戦後復興の時代を色濃く反映した記念切符約100点や、駅弁の包装紙を中心にご紹介するほか、蕨市内で撮影された昭和20年代の写真や当時の新聞、戦後の混乱期の生活用品、戦闘機の廃材で作られたジュラルミン製の湯たんぽなども展示します。当時のこうした資料を通して、終戦直後から戦後の復興、高度経済成長期を迎えるまでの記憶をたどる今回の平和祈念展。皆さんのご来館をお待ちしています。

期間 9月26日まで  
時間 午前9時～午後4時半  
休館日 月曜日と9月21、23日  
ところ・問い合わせ 歴史民俗資料館(☎432・2477)

# 蕨市平和都市宣言25周年記念事業

ここ、6、7ページでは、市内の公民館や児童館、歴史民俗資料館などで開かれる催しをご紹介します。また、蕨市平和都市宣言25周年事業の一環として計画されている、平和都市宣言塔の設置について、併せてお伝えします。

## 公民館などの催し

- 中央公民館  
平和コンサートぞうれっしやがやってきた/1日(日) 午後1時 地球市民になろう 平和・人権パネル展/15日まで 紛争下の子どもの人権ほか 詳細 同館(☎432・2530)
- 東公民館  
平和で豊かな社会を願う蕨市民のつどい/7日(土) 午前9時15分 蕨市民公園 平和の母子像清掃活動ほか 詳細 同館(☎442・4052)
- 北町公民館  
見て、聴いて、食べて平和の大切さを考えよう!/7日(土) 午前10時 無料 戦争の体験談(藤井清司さん)やパイオリンとピアノコンサート(佐藤葉子さん、村上千秋さん)、ふうちゃんの紙芝居ほか 詳細 同館(☎432・2225)

- 南公民館  
沖縄戦パネル展/6日まで 平和を願って紙芝居/6日(金) 午前10時半 内容「2度と」ほか じゃがいもでスパイシーポテト/6日(金) 正午 DVD上映/6日 午後1時半 上映 対馬丸 無料 詳細 同館(☎442・4055)
- 下蔵公民館  
平和の灯火コンサート/21日(土) 午後1時半 定員 90人(先着順) 4日から整理券を配布 無料 出演 朗読 山本静子さん、ソプラノ 西森由美さん、ピアノ 高野眞由美さん パネル展 イラク、戦争と子どもたち/16日～20日 映画会 風の谷のナウシカ/20日(金) 午後1時半 無料 詳細 同館(☎441・1560)
- 旭町公民館  
夢・希望：平和/11日(水) 午前11時 ハンドベル演奏、読み聞かせ、みんなで歌おう、戦中の食事体験 無料 詳細 同館(☎432・4053)
- 福祉・児童センター  
戦争を語る/11日(水) 午

語り手 服部道子氏  
戦争体験を語る服部さん(福祉・児童センター)

## 平和祈念の黙祷

後2時 小学生以上語り手 服部道子さん 問い合わせ 同センター(☎431・7300)

広島市で6日、長崎市で9日に原爆死没者の追悼と平和への祈りを込めた式典が開かれます。また、15日の終戦記念日には、政府主催の全国戦没者追悼式が開かれます。蕨市も平和宣言都市としてこれらの式典に合わせて、6日(金)の午前8時15分から、9日(月)の午前11時2分から、15日(日)は正午から敬虔な黙祷がささげられるよう、防災行政無線で呼びかけを行います。1分間の黙祷をささげましょう。詳細 庶務課(☎433・7705)

## 平和都市宣言塔を設置



蕨駅西口駅前広場内に設置予定(写真はイメージです)

**9月中旬設置予定**  
市では、市民の平和を願う心を結集した、平和都市宣言を昭和60年9月9日に制定しました。その制定から25周年という大きな節目を迎えた今年、市では、市内内外の皆さんに蕨市が平和都市宣言を行っている都市であることをアピールするとともに、平和への誓いを発信し続けようと、平和都市宣言塔(右イメージ参照)を設置します。

設置に当たっては、「蕨市平和都市宣言塔」の設置を求める市民の会(東顕会長)の皆さんが中心となり、総額76万円、200人以上のかたから寄付をいただきました。設置する場所は、東日本旅客鉄道株式会社にご協力いただき、多くの方が行き交う場所である、蕨駅西口駅前広場内の花壇に決定しました。高さ地上約3m、恒久的な平和を願い続ける、市の新しいシンボルとして9月中旬に設置する予定です。

# 情報ダイヤル

掲載は無料です

図秘書広報課 ☎443・7703

【無料で差し上げます】

▶子ども用ローラースケートセット (ピンク・20~23センチ) 数回使用 取りに来られる人<大野・☎443・6867> [仲間になりませんか]

▶わらびオペラ合唱団 月3回日曜日 午前10時 中央公民館 一般=月2,000円 高校生以下=月1,000円<瀬田石・☎443・6344>

▶絵手紙クラブにしき 第1・3水曜日 午前10時 西公民館 月1,500円<田中・☎443・0938>

▶中央詩吟会(漢詩・短歌・俳句の公開講座) 8月中の金曜日 午後3時 中央公民館<平岡・☎431・6165>

▶藤インドアテニスクラブ(硬式テニス) 水曜日 午前9時 市民体育館 月3,000円 経験者希望 子ども連れ不可<菊地・☎443・6611>

▶児童合唱団「野うさぎ」 月曜日 午後3時50分 南公民館 幼児(3歳以上) 8人 体験入団あり 詳細は要問い合わせ<大津・☎442・3201>

▶エアロビクスキャッツ 金曜日 正午 東公民館 見学・体験歓迎<高橋・☎447・3435>

▶TEAMやまあるき 年4回のハイキングほか奇数月に定例会 年1,000円中・高年<藤川・☎442・4577>

▶笑笑(話し方サークル) 第1・3・5日曜日 午前9時45分 南公民館 月1,500円<鈴木・☎090・4063・7594>

▶南田基クラブ 火曜日 午前10時 南公民館 無料<井上・☎442・0259>

▶南町ニハオ校(初級中国語) 月4回日曜日 午後1時45分 南公民館 月2,000円<木村・☎443・6137>

▶楊名時(太極拳) 土曜日 午後2時半 蕨駅東口駅前ラ・セーヌビル 月4,500円<浦島・☎224・5915>

▶土曜ダンス教室 月2、3回土曜日 午後1時 中央公民館 月2,000円 初心者歓迎<戸田・☎444・3337> [ご相談ください]

▶蕨断酒会(酒害相談) 3日=中央公民館 11日=南公民館 19日=旭町公民館 午後6時半<岡田・☎441・3172>



■結婚相手を大自然の中で見つけてみませんか/9月25日 午前10時 花の駅・片品「花咲の湯」 50歳までの独身女性 15人 3,000円 申し→

## ま ち の 話 題

7月3日と4日に「第36回あさがお&ほおずき市」が蕨駅東口の東口一番街で開催されました。夏の風物詩である色鮮やかなアサガオや赤く実ったホオズキが計450鉢販売されたほか、バンド演奏やフリーマーケットなどが開かれ、約3万人の人出でにぎわいました。

地域と親子の触れ合いを深めようと、7月16日、地域子育て支援センター「こっこぴよ」で、「こっこのおまつり」が開催されました。北町地区の民生児童委員の皆さんの協力の下で、お面屋さんやヨーヨーすくいなどの催しが開かれ、約40組の親子が祭りを楽しみました。

青少年の健全育成を目指す「サマーパーク・フェスティバル」第44回青少年まつりが7月18日、市民会館を主会場に開かれました。南町太鼓の会による演奏のほか、模擬店や科学教室などで会場は大盛況。訪れた4000人の皆さんは、楽しみながら交流を深めました。

『広報蕨』5月号で公募した蕨おひめ会マスコットの愛称が「おひりん」に決まりました。名付け親は錦町在住の小林直美さん・叶実さん親子。7月21日、記念品の贈呈が勤労青少年ホームで行われ、「2人で考えた名前が選ばれてうれしい」と、笑顔で話してくれました。

7月22日、蕨市議会臨時会は、議長に松本徹氏、副議長に池上智康氏を選出。松本氏は平成3年初当選。5期目。公明党。市議会副議長など歴任。錦町1丁目在住。55歳。池上氏は平成19年初当選。1期目。新生会。教育まちづくり常任委員会委員長など歴任。北町3丁目在住。54歳。

### 夏の風物詩あさがおほおずき市開催



### こっこぴよで夏の祭り



### 青少年のお祭り大盛況



### 市民公募で愛称が決定



### 新議長に松本氏を選出



みんなで協力して、あつという間に終わりました。今の写真は、創立40周年を記念して作った掲示板です。これは保護者が作った枠組みに、児童が装飾したタイトルを付けた合同の作品だそうです。保護者を含め、全校一丸となる伝統が継承されていくように思いました。

公共公益施設「くるる」



## レポート そこが知りたい

<68>

# 公共公益施設「くるる」の公民館と文化ホールが10月オープン

蕨駅西口から徒歩約2分の場所に、3階建ての公共公益施設「くるる」が10月にオープンします。市民の触れ合いの拠点となる同施設。その概要と、10月から利用開始となる1階の新旭町公民館と3階の文化ホールの利用予約についてお知らせします。

### まちの玄関口に誕生 皆さんの交流の拠点

再開発により生まれ変わる蕨駅西口地区7番街区。「たたずむ」をテーマに幅広い世代の人たちが触れ合い、そのなかで新しい発見や出会いが生まれ、この場所にずっと居たいと思えるような空間づくりを進めています。そんな同地区で、10月には3階建ての公共公益施設「くるる」が一部開設します(写真①)。



再開発により生まれ変わる蕨駅西口地区7番街区。「たたずむ」をテーマに幅広い世代の人たちが触れ合い、そのなかで新しい発見や出会いが生まれ、この場所にずっと居たいと思えるような空間づくりを進めています。そんな同地区で、10月には3階建ての公共公益施設「くるる」が一部開設します(写真①)。

温かな触れ合いの拠点となる「くるる」は、1階が新旭町公民館、2階は民間保育園、3階には文化ホールがあります。その内、10月から開設するのは、1階の新旭町公民館と3階の文化ホールです。先月、その管理運営を行う指定管理者に、財団法人蕨市施設管理公社が選ばれました。



さまざまな市民活動支援する充実の施設 1階の新旭町公民館は広さ約500平方メートルで、ギャラリイとしても使える集会室や、茶の湯が楽しめる和室などのほか、現旭町公民館にはなかった調理実習室(写真②)を新設。室内は、「くるる」に隣接するプロムナードが見渡せる開放的なキッチンで、調理器具は火を使わないIHクッキングヒーターを採用しています。2階は民間運営の保育園です。利用者にとって利便な同施設は、2階に配置することで子どもたちの安全性も高いものとなっています。なお、運営は来年4月からの予定です。3階は、舞台を備えた定員180人の文化ホール(写真③)です。音響や照

明などの設備があり、演劇や音楽発表などが行えるほか、150席のいすは可動式なので、収納すればヨガなどの軽スポーツを楽しむこともできます。 10月の開設に向けて施設の利用予約開始 市では、今月から新旭町公民館と文化ホールの利用予約を始めます。

開設までの期間、新旭町公民館については、利用希望日の2か月前(平日のみ)から、現旭町公民館(☎432・4053)で受け付けます。なお、現旭町公民館については、10月以降利用できなくなりますが、ご了承ください。

文化ホールの申し込み先は蕨市施設管理公社(☎445・7660)です。こちらは利用希望日の7か月前から予約が可能です。オープンまでの間は、施設利用予約のみを行い、利用許可証の発行や利用料の收受は、10月1日以降に蕨市施設管理公社が行います。

### 塚越小学校 創立40周年



# 蕨 いま むかし

今年、創立40周年の塚越小学校は、昭和45年の開校時に校舎が未完成でした。そのため児童たちは、やむをえず東小学校の校庭に建てたプレハブ小屋で学校生活を送っていました。夏の暑さなど厳しい学習環境に、初代PTA会長だった私は心苦かった記憶があります。そして、開校から1年4か月後の昭和46年8月に、念願の新校舎へ移転ができるようになりました。 昔の写真は、引越当日、喜びいっぱいの子供たちが机やいすを率先して新校舎に運んでいる様子です。また、集まった保護者も600人以上。



蕨市立病院の平成21年度決算が5年ぶりに黒字となる見通しとなりました。医師不足や診療報酬のマイナス改定などにより全国的に自治体病院の赤字が社会問題となるなか、蕨市立病院でも17年度以来赤字が続いており、20年度は3億900万円の赤字でした。一方、市民意識調査では毎年、「市立病院の充実」が重点施策の3位以内に入るなど市立病院に対する市民の

# ほっと・エッセイ 33

蕨市立病院が5年ぶりに黒字へ  
市長 頼高英雄

期待は大きなものがありました。

こうしたなかで、昨年3月、経営改革プランを策定し、この1年間、市長、病院長、医師、病院長、病院長、医師、病院長スタッフが一丸となってさまざまな改革・改善に取り組んできました。例えば、市長を委員長とする病院経営委員会の設置や地域医療連携担当を置いて地域の医療機関との連携を深めること、診療材料の統一化による経費削減、ご意見箱や正面玄関すぐに総合案内を設置し、患者サービスの向上に努めることなどです。

黒字化したとはいえ、改革は緒についたばかりです。今後とも、市民の健康を守り、市民に愛される病院を目指してがんばっていききたいと思います。

## 市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。今月は5日、9月は2日です。時間は午後1時～5時を予定しています。ご希望のかたは秘書広報課(☎433・7701)へ

## 「エンジェルわらぶー」ミニぬいぐるみ販売開始



THE ALL FINEのリーダー・高見沢俊彦さんが地元蕨の市制50周年のお祝いにデザインしてくれたマスケットキャラクター「エンジェルわらぶー」のミニぬいぐるみ(上写真)を販売します。規格Ⅱ約9cm、ひも付き価格Ⅱ500円  
販売開始Ⅱ10日から  
販売予定個数Ⅱ900個  
※購入者には特製クリアファイルをプレゼント。  
販売場所Ⅱ市役所1階市

市民活動推進室、各公民館  
先行販売Ⅱ8日の「わらぶ機まつり」で午後5時から、ファミリーマートわらび西口店の前で100個を先行販売します。(1人2個まで)  
詳細Ⅱ政策企画室(中央5-14-15 ☎433・7698)



# 共働き家庭支援します 留守家庭児童指導室 南町地区に増設



親と子のニュースの小窓

共働きなどで日中、保護者が不在の児童を預かる留守家庭児童指導室。南町地区は今年度、入室希望者が定員を大幅に超えたため、南公民館内に市内9か所目となる指導室を整備しました。そこで今回は、先月21日に開設した指導室をご紹介します。

**南町に2つ目の指導室を公民館内に**  
ワラビ 南公民館の入口に、なんか看板があるよ。ママ あら、「留守家庭児童指導室」だって。ワラビ なあに、それ？ ママ 共働きなどで保護者が不在の日中に子どもを預かってくれる所よ。でも、いつ出来たのかしら。ちよほど指導員さんがいるから聞いてみましょう。指導員 ここが出来たのは先月21日からですよ。ママ そうなんですか。でも、南町地区は、交流プラザさくら内に指導室があるのになぜ？ 指導員 昨年11月に、平成22年度の入室希望者を受け付けたところ、定員40人に対し、81人の申し込みがあったんです。ワラビ そんなに？ 指導員 ええ。このまま児童 いっしょに遊ぼう。ママ ほら、お誘いよ、ワラビ。遊んでくれば。ワラビ はあ、いい。ママ 子どもたち、伸び指導員 ええ。このまま

では継続した運営が困難になることから、地域にご協力いただき、南公民館1階の団体連絡室を改修して、南町地区に2か所目の指導室B館を設置することにしました。ママ 入室対象は、小学1年生から4年生までだから、一度入室の希望があれば、年によって希望者数が大きく変わるってことはありませんものね。指導員 はい、ですから改修工事が終わりました、1年生はこのB館へ移ることを前提に、今年度、すべての入室希望者を受け入れました。ママ そうでしたか。指導員 現在B館は38人の1年生をお預かりしています。少しのぞいてみますか。にぎやかですよ。

**児童に良好な環境で子育て家庭支援**  
伸びと過ごしてますね。指導員 そうですね、広さ約110平方メートルの室内は、冷暖房完備で快適です。おやつ以外の時間



みんなでにぎやか、おやつ時間

宿題をしたり、本を読んだり、遊んだり、過ごしたりはそれぞれですね。ママ 何時まで利用できるんですか。指導員 平日は午後1時から6時までで、土曜日や夏休みなど長期休暇のときは午前8時半から午後6時まで利用できます。ママ 年度途中からでも入れるのですか。指導員 はい、4月から12月まで空きがあれば可能です。希望月の前月10日までにお申し込みください。詳しくは児童福祉課(☎433・7758)までどうぞ。ママ 今日はありがたうございました。ワラビ、そろそろ帰るわよ。ワラビ まだ遊びたいよ。ママ たくさんお友達が出来たみたいね。でも、だぐめ。帰りますよ。

## わが家のアイドル



「医師から『お腹をける力が強い子』と言われ、サッカー好きの自分に似ているはずと我が子の誕生を心待ちにしています。そんな雄輝は、活発な性格で、覚えてたのつかまり立ちをあちこちで披露したり、愛犬と兄弟

のようにじゃれ合ったりします。早くいっしょにサッカーがしたいな」と父親の陽一さん。「そうなたら、お弁当を持って公園に行きたいですね。でも、健康で育ってくれるのがいちばんの願いかな」と母親の治美さん。

き 暉ちゃん (11か月)  
いしかわ 石川 陽一さん 治美さんの 長男 塚越2丁目 -461-



## 優しさの「環境行動」

**マナー守って犬の散歩を**  
飼い主たちの心を和らげてくれる愛犬。家族の一員として、たいせつな存在です。ところが、道路や公園などに犬のふんが放置され、困っている

という声があびたび聞かれます。市では、平成10年制定の「蕨市さわやか環境条例」で、犬のふん害防止として飼い主の守る事項を規定しています。しかし、一部の心ない飼い主の行動が快適な生活環境を乱しています。人間と犬が共生をしていくには、飼い主の皆さんのマナーの向上が欠かせません。きれいなまちは目指すため、愛犬との散歩には、次の3つを持って行きましょう。「うんち袋」「おしっこを流す水」そして、「責任感」です。

# 輝いていまひと

第3回全国公募絵画展大賞受賞

藤井 誠 さん



ありのままを表現し続けたい

**「自**分がきれいだと感じるものを描いて、見てくれる人にもきれいで、言ってもらえらうとうれいしいです」と話すのは、第3回全国公募絵画展ジャンナーレうしくで、全1036作品の中から、みごと大賞を受賞した、藤井誠さん(中央5丁目・25歳)。情熱を注ぎ、7日間で描き上げた受賞作「彼方」は、上野の不忍池の水面に反射する柳をありのままに描いた洋画です。さいたま市内のアトリエを活動拠点とする藤井さんは、現在大学院生。

自らの意思で絵をかくようになったのは高校時代です。入学後しばらくして、なにげなく美術部に入部したことをきっかけに、美術が身近な存在になり、しだいに絵の世界に魅了されていきました。そして、20歳を迎えるころには、画家を目指すことを心に決めたそうです。しかし、奇抜なものや目新しいものがもてはやされる現代の美術において、藤井さんの描く写実的な作品は、時代に逆行するものでした。作風を変更するべきか、思い悩むこともありましたが、創作活動を続けるうちに、「自分が求めていることをしても意味がない」という結論に達しました。見えるものをありのまま形にすることにこだわり続けた結果が、今回の受賞につながったのです。

「絵をかくことがいちばんの幸せなので、いつも絵のことばかり考えています」と思いを語る藤井さん。その心のキャンバスに、どんな未来を描いているのでしょうか。

## ぷらっと・わらび・小さな旅



わらびの野鳥・虫・草

### ジャガイモの実

6月末、ジャガイモの茎にミニトマトの実ができたとの情報が入り、錦町5丁目の家庭菜園におじゃますると、御覧のよう実が3粒。早速、調べてみると、トマトではなくジャガイモの実だと判明しました。食卓に並ぶジャガイモは地下茎の一部ですが、気候などによって、それとは別に実がなることがあります。実が似ているのはジャガイモもトマトもナス科の仲間だからです。ただし、ジャガイモの実には毒が含まれるため、食べることは向かないようです。

### 錦町児童館のプール開放

子どもたちにとって、この暑い時期いちばんのお楽しみはプールです。そんな幼児親子のために、錦町児童館では、夏の間、プールを開放しています。今年も、7月21日の開放初日から、たくさんのお親子で大盛況。皆さん、この日を心待ちにしていたようです。

は約3層×5層で水位はひざぐらいまで。ほかにもビニールプールが設置してあり、子どもの気分や年齢に合わせて、水遊びができます。また、気持ちよく利用してもらおうと、開放日の朝に、各プールの水を新しく入れ替えています。



「子どもたちも大喜びです」と大好評